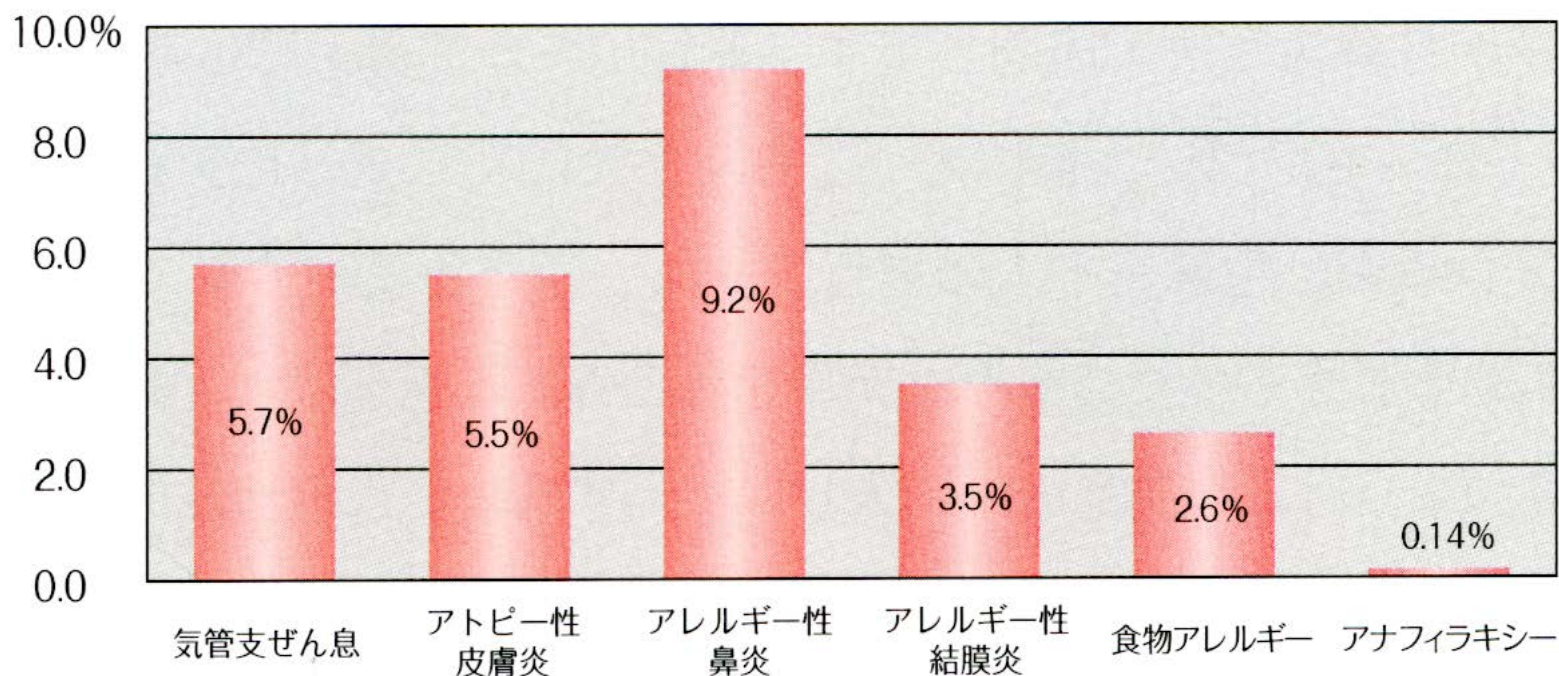




文科省：アレルギー疾患調査研究委員会

初めての、アレルギー疾患の学校での調査(2004年)

児童生徒全体のアレルギー疾患有病率





食物アレルギーは増えています

- ・ **0.14%**のアナフィラキシーショックを起こすお子さまは
実数にすると**17880人**でした

2013年度（最初の調査からほぼ10年）

- ・ 食物アレルギー 4.5%（1.7倍）
- ・ アナフィラキシーの既往 0.5%（3.6倍）
- ・ エピペン保持者 0.3%（前回調査なし）

「学校給食における食物アレルギー対応に関する調査研究協力者会議」報告書より

